



清江集

立 現代日本の歴史

卷之六

元和文庫

二

卷之三

1101101

## 賃金対策部会

# 2012年各専門部の重点

今大会にて委員長に選出されました金谷です。今、長引く不況により建設労働者にとってきびしい状況が続いております。私たちの江東支部も例外ではありませんは、4,000名江東支部と一緒に土建国の社会保障のしくみから

ません。私  
0人を超  
の仲間たちと  
信保を守り、  
充実を目指  
の建設産業  
京土建江東支部で、仕  
とくらしを守るため、  
役員一同団結して、み  
さんと一緒に運動して  
きたいと思います。

〔書記次長〕 山本 繁樹  
茂呂 裕一  
塙出 和史  
内藤 昇

☆富樺	長谷川
本多	康弘
塩崎	美佐子
逸見	壽一
入澤	小名木
勝一	大島
ちづみ	砂中
砂中	小名木
砂中	大島
☆は新任	☆加藤
☆桑原	☆喜安
☆会計監	☆

秀朗 正廣 一義 奎  
砂中 4砂 深7 罰金を科し、一方 帳簿等の書類を引き  
る、③すべての更正に理由付記するかわ  
所得300万円以下 ない場合、罰則(懲

役や  
的に  
めた組合員の相談は増え  
つつありますが、廃業や  
転職、高齢のため事業を  
やめる組合員も多く、法  
人・個人問わず全体とし  
ての相談件数が減少して  
います。特に12年度は、事業所  
の事  
処分  
りに  
上げ  
転職、高齢のため事業を  
やめる組合員も多く、法  
人・個人問わず全体とし  
ての相談件数が減少して  
た事を周知徹底してい  
るよう記帳の学習会を開  
催していきます。

# 新執行委員長に 金谷 修氏



新執行委員會

社会保障対策部会

# 税金対策部会



## 社保・税金の分科会のようす

組  
織  
部  
会

定着率拡大をすすめるにあたりより実現可能な取り組みは「加入目的」が明確な未加入者をより多く組合に迎え入れることです。定着率の高い①土建国保（厚生年金）②労働保険③共済会の各種任意共済・保険加入④建退共証紙の支部での貼付、目的で10%の成果が上げられるような目標設定を通常の14%とともに追求し組織拡大を進めます。

「群会議開催、充実が最もう2年の間に組合を脱退している実態の中で、「群会議開催、充実が最大の脱退対策」、「新加入者説明会と分会・群での歓迎会開催」、「滞納者の実態把握」などを定着・脱退対策を進めます。

支部方針の再編が進まなかつた分会については引き続き、再編に向け環境が整えばお互いの合意に基づき協議をすすめて

その協議について妨げる  
ものではありません。  
2013年4月より分  
会役員65歳定年制が予定  
されています。定年制で  
役員を交代するにあたり  
次期役員の掘り起こしを  
自らが行いバトンタッチ  
することが分会役員の最  
大の任務であると位置付  
け、早めの準備を心掛け  
ましょう。拡大運動の担  
い手を増やすために、組  
合のイベントに参加した

協力、対象者の  
展させます。拡  
大への参加だけ  
狭めず、野丁場  
多いことからも  
働き掛けなど仕  
にあつた拡大運  
度より、拡大行  
育て世代（40歳  
の参加・訪問調  
後継者世代に意  
加、訪問対話を  
組みとします。

活動を発大セント  
に行動を従事者が  
現場での事の状況  
動参加へす。今年  
動での子  
代まで) 約を行  
識的に参  
促す取り  
宅デーは東日本  
改めて「災害復  
域住民に欠かせ  
の建設職人」を  
るとともに、「  
「災」の関心が高  
地域住民の参加  
発展と企画の充  
取り組みとしま  
中での住宅相談  
し出します。そ  
の機会提供の場

迎える住民の一致団結の大震災で、地元の意識づけや防災・減災活動の実を図ります。その活動を押してこの家づくりとして位にあります。建築士の参加が多いため、建築士会を中心とした分会を立ち上げます。またセントラルセンターと分会重複化を防ぐために再構築させた後、宅センターの連携しながら設計、施設の構築を目指します。安心安全な街づくりのパートナーとして、私たちの実現を目指す建築士結集の会です。

点を広げ  
の育成のきっかけづくり  
と授業支援や子育て支援  
ために、事業の参加、そして、  
多い深7場の就労確保を目的に  
文部設計事業の参加、そして、  
上げを目指す江東人材育成支援セ  
文部住宅ター」の認定に向けた  
再編終了格的な取り組みに着手  
に分会住ます。まずは協議会立  
拂を密に上げにむけて既に必要  
施工体制件となる教育関係者の  
地域の議会入りについて目途  
立っている中で支部内  
トナーにおける協議会メンバ

り  
援  
國  
本  
ソ  
ン  
チ  
条  
本  
シ  
ル  
支  
部  
機  
関  
紙  
「  
土  
建  
」  
ぶ  
ん  
は  
支  
部  
の  
活  
動  
、  
間  
の  
奮  
闘  
を  
伝  
え  
る  
と  
こ  
と  
に  
、  
大  
手  
マ  
ス  
「  
ミ  
」  
が  
伝  
え  
る  
「  
真  
実  
」  
を  
伝  
え  
る  
草  
の  
根  
の  
媒  
体  
で  
す。  
こ  
役  
割  
を  
果  
た  
す  
た  
め、  
多  
く  
の  
部  
員  
や  
通  
信  
員  
の  
積  
極  
な  
取  
材  
活  
動  
、  
編  
集  
体  
制  
強  
化  
さ  
せ  
ま  
す。  
ま  
た、  
手  
世  
代  
に  
は  
H  
P  
や  
ブ  
ロ  
グ  
な  
ど  
の  
イ  
ン  
タ  
ー  
ネ  
ッ  
ト  
体  
の  
充  
実  
で  
組  
合  
を  
宣  
傳  
す  
る  
取  
り  
組  
み  
に  
加  
え、  
メ

部等にもタテだけでなくヨコの機能も生かして運動の指針や結果の報告などを掲載していきます。部員・通信員からの投稿は、年3回以上を目指します。他にも、群会議の報告書での意見・感想や新加入者の紹介などの掲載も検討します。

ください。また、それ以外の再編についても合意と分会再編の基本方針に、若手・子育て世代に、分会後継者対策部長や若手組合員が訪問し、組合廷

## 仕事対策部会

「核」として仕事対策と連携した取り組みを

教育宣传部会

力してくれている仲間などに声をかけ協力してもらいうようにしましょう。

